

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／資産複合
信 託 期 間	5 年 4 カ月間（2014年 6 月18日～2019年10月17日）
運 用 方 針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）」（以下「ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの受益証券
当ファンドの運用方法	①主として、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）の受益証券を通じて、豪ドル建てのハイブリッド証券および普通社債等への投資により、高利回りの獲得をめざすとともに、通貨のオプション取引を組み合わせたカバードコール戦略の構築により、オプションプレミアムの確保をめざします。 ②当ファンドは、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）の投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）では、原則として、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
組 入 制 限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

ダイワ豪ドル建て
高利回り証券α
（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第39期（決算日	2017年11月17日）
第40期（決算日	2017年12月18日）
第41期（決算日	2018年 1 月17日）
第42期（決算日	2018年 2 月19日）
第43期（決算日	2018年 3 月19日）
第44期（決算日	2018年 4 月17日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）」は、このたび、第44期の決算を行ないました。

ここに、第39期～第44期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0 1 2 0 - 1 0 6 2 1 2
（営業日の 9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 率 受 益 証 比	純 資 産 額 総 額
	(分 配 落)	税 込 分	み 金 騰 落	中 率			
	円	円	%	%	%	百万円	
15期末 (2015年11月17日)	8,035	80	0.9	0.0	99.2	20,483	
16期末 (2015年12月17日)	7,918	80	△ 0.5	0.0	99.2	19,617	
17期末 (2016年 1月18日)	7,273	80	△ 7.1	0.0	99.3	17,529	
18期末 (2016年 2月17日)	7,141	80	△ 0.7	0.0	98.9	16,516	
19期末 (2016年 3月17日)	7,391	80	4.6	0.0	99.4	16,710	
20期末 (2016年 4月18日)	7,307	80	△ 0.1	0.0	99.3	16,037	
21期末 (2016年 5月17日)	6,995	80	△ 3.2	0.0	99.1	14,927	
22期末 (2016年 6月17日)	6,677	80	△ 3.4	0.0	99.0	13,855	
23期末 (2016年 7月19日)	6,925	80	4.9	0.0	99.1	13,989	
24期末 (2016年 8月17日)	6,752	80	△ 1.3	0.0	98.8	13,415	
25期末 (2016年 9月20日)	6,692	80	0.3	0.0	98.3	12,808	
26期末 (2016年10月17日)	6,813	80	3.0	0.0	99.5	12,439	
27期末 (2016年11月17日)	6,857	80	1.8	0.0	99.4	12,134	
28期末 (2016年12月19日)	7,068	80	4.2	0.0	98.8	12,266	
29期末 (2017年 1月17日)	7,084	80	1.4	0.0	99.0	12,177	
30期末 (2017年 2月17日)	7,128	80	1.8	0.0	99.0	12,064	
31期末 (2017年 3月17日)	7,100	80	0.7	0.0	98.7	11,996	
32期末 (2017年 4月17日)	6,795	80	△ 3.2	0.0	99.4	11,238	
33期末 (2017年 5月17日)	6,835	80	1.8	0.0	99.5	11,069	
34期末 (2017年 6月19日)	6,779	80	0.4	0.0	99.0	10,821	
35期末 (2017年 7月18日)	6,942	80	3.6	—	99.2	10,795	
36期末 (2017年 8月17日)	6,840	80	△ 0.3	—	99.1	10,424	
37期末 (2017年 9月19日)	6,845	80	1.2	—	98.9	10,181	
38期末 (2017年10月17日)	6,769	80	0.1	—	98.6	9,866	
39期末 (2017年11月17日)	6,584	80	△ 1.6	—	99.0	9,433	
40期末 (2017年12月18日)	6,552	60	0.4	—	98.4	9,134	
41期末 (2018年 1月17日)	6,608	60	1.8	—	98.4	8,998	
42期末 (2018年 2月19日)	6,266	60	△ 4.3	—	99.5	8,335	
43期末 (2018年 3月19日)	6,108	60	△ 1.6	—	98.8	8,013	
44期末 (2018年 4月17日)	6,145	60	1.6	—	98.3	7,992	

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注2）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

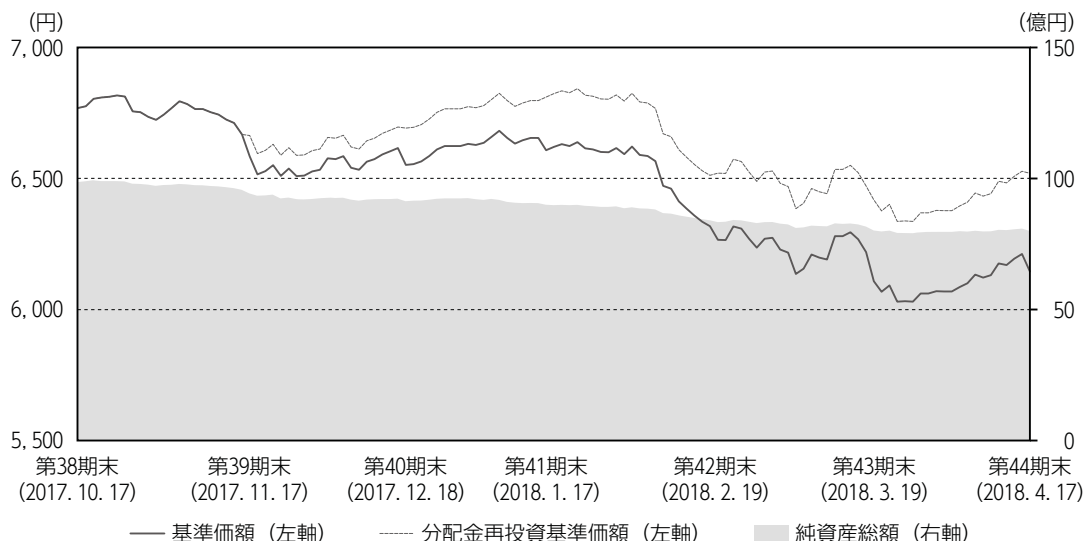
（注3）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

（注4）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第39期首：6,769円

第44期末：6,145円（既払分配金380円）

騰落率：△3.7%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

豪ドル建ての社債およびハイブリッド証券が堅調な動きとなったことや、為替オプションのプレミアム収入はプラス要因となりましたが、豪ドルが対円で下落したことから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率		
第39期	(期 首) 2017年10月17日	円 6,769	% —	% —	% 98.6
	10月末	6,724	△ 0.7	—	99.0
	(期 末) 2017年11月17日	6,664	△ 1.6	—	99.0
第40期	(期 首) 2017年11月17日	6,584	—	—	99.0
	11月末	6,527	△ 0.9	—	99.4
	(期 末) 2017年12月18日	6,612	0.4	—	98.4
第41期	(期 首) 2017年12月18日	6,552	—	—	98.4
	12月末	6,628	1.2	—	98.8
	(期 末) 2018年 1 月17日	6,668	1.8	—	98.4
第42期	(期 首) 2018年 1 月17日	6,608	—	—	98.4
	1 月末	6,593	△ 0.2	—	98.6
	(期 末) 2018年 2 月19日	6,326	△ 4.3	—	99.5
第43期	(期 首) 2018年 2 月19日	6,266	—	—	99.5
	2 月末	6,274	0.1	0.0	98.4
	(期 末) 2018年 3 月19日	6,168	△ 1.6	—	98.8
第44期	(期 首) 2018年 3 月19日	6,108	—	—	98.8
	3 月末	6,070	△ 0.6	—	98.8
	(期 末) 2018年 4 月17日	6,205	1.6	—	98.3

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2017. 10. 18 ～ 2018. 4. 17）

■オーストラリア債券市況

オーストラリア債券市況は、当作成期間を通して長期年限の金利は横ばいとなりました。

第39期首より、E C B（欧州中央銀行）が量的緩和の延長を決定する中で金利は低下しました。2017年12月以降は、米国の税制改革法が成立したことを背景に市場のリスク選好度が強まったことや、日本およびユーロ圏などの主要先進国において金融政策の正常化観測が高まったことなどから、金利は上昇傾向となりました。2018年2月以降は、米国が保護主義的な政策を相次いで打ち出したことなどをを受けて市場のリスク回避姿勢が強まり、長期年限の金利は低下しました。

豪ドル建ての社債およびハイブリッド証券の信用スプレッド（国債に対する上乗せ金利）は縮小しました。オーストラリアの投資適格社債のスプレッドは、需給とファンダメンタルズ両面の好材料に支えられました。活発な取引を伴いながら需給環境は順調で、良好なファンダメンタルズも相まって、スプレッドは縮小しました。

■為替相場

豪ドルは、当作成期間を通して下落（円高）しました。

第39期首より、オーストラリアのC P I（消費者物価指数）が市場予想を下回ったことなどから豪ドル円は下落しました。2017年12月以降は、オーストラリアの経済指標に堅調なものが見られたことなどから、豪ドル円は上昇しました。しかし2018年2月以降は、米国が保護主義的な政策を相次いで打ち出したことや各国の株価が急落したことなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、円高豪ドル安が進みました。また、オーストラリアの主要輸出品目である鉄鉱石の価格が下落したことも、豪ドル安の材料となりました。

■通貨オプション市況

通貨オプションのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は上昇しました。

第39期首から2017年12月末にかけては、豪ドル円の値動きが落ち着いた推移となったことから、ボラティリティは低下しました。しかし2018年に入ると、日本の金融正常化観測が高まったことで円高豪ドル安への警戒感が強まり、ボラティリティは上昇に転じました。2月前半には、株式市場の下落などから豪ドル円も急落したことで、ボラティリティは大きく上昇しました。その後は、豪ドル円に対する警戒感がやや和らぎ、ボラティリティは低下しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドは、「ダイワ・プレミアム・トラスト・ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキリティーズ・ファンド（通貨αクラス）」（以下、「ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキリティーズ・ファンド（通貨αクラス）」といいます。）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資し、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキリティーズ・ファンド（通貨αクラス）への投資割合を高位に維持することをめざします。

■ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

豪ドル建ての社債およびハイブリッド証券の流通市場で割安に取引されている銘柄や、新規発行銘柄の組み入れに注力します。普通社債とハイブリッド証券の起債については、今後も一定程度の発行が行なわれる状況が継続するとみており、引き続き新規発行および流通市場の状況を注視しながら、特にリスク対比で高い利回りを提供するハイブリッド証券の発掘に注力します。

通貨カバードコール戦略については、保有する豪ドル建て資産の評価額の50%程度のコール・オプションを売却することで、オプションプレミアムの獲得をめざします。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行なう方針です。

ポートフォリオについて

（2017. 10. 18 ～ 2018. 4. 17）

■当ファンド

当ファンドは、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキリティーズ・ファンド（通貨αクラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期間を通じてダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキリティーズ・ファンド（通貨αクラス）への投資割合を高位に維持することを基本としました。

■ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

豪ドル建てのハイブリッド証券および普通社債等への投資により、高利回りの獲得をめざすとともに、通貨のオプション取引を組み合わせたカバードコール戦略の構築により、オプションプレミアムの確保をめざして運用を行ないました。円に対する豪ドルのコール・オプションのカバー率は、保有する豪ドル建て資産の評価額の50%程度を維持しました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

1万口当り分配金（税込み）は、第39期は80円、第40期から第44期はそれぞれ60円といたしました。収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第39期	第40期	第41期	第42期	第43期	第44期
	2017年10月18日 ～2017年11月17日	2017年11月18日 ～2017年12月18日	2017年12月19日 ～2018年1月17日	2018年1月18日 ～2018年2月19日	2018年2月20日 ～2018年3月19日	2018年3月20日 ～2018年4月17日
当期分配金（税込み）（円）	80	60	60	60	60	60
対基準価額比率（％）	1.20	0.91	0.90	0.95	0.97	0.97
当期の収益（円）	53	53	60	60	60	60
当期の収益以外（円）	26	6	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	37	31	45	55	68	82

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第39期	第40期	第41期	第42期	第43期	第44期
(a) 経費控除後の配当等収益	53.80円	53.62円	73.97円	70.91円	72.61円	74.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	47.93	37.42	31.05	31.08	31.14	31.23
(d) 分配準備積立金	15.62	0.00	0.00	13.94	24.80	37.33
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	117.36	91.04	105.02	115.94	128.55	142.57
(f) 分配金	80.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	37.36	31.04	45.02	55.94	68.55	82.57

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資し、ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）への投資割合を高位に維持することをめざします。

■ダイワ・オーストラリア・ハイインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

豪ドル建ての社債およびハイブリッド証券の流通市場で割安に取引されている銘柄や、新規発行銘柄の組み入れに注力します。普通社債とハイブリッド証券の起債については、今後も一定程度の発行が行なわれる状況が継続するとみており、引き続き新規発行および流通市場の状況を注視しながら、特にリスク対比で高い利回りを提供するハイブリッド証券の発掘に注力します。

通貨カバードコール戦略については、保有する豪ドル建て資産の評価額の50%程度のコール・オプションを売却することで、オプションプレミアムの獲得をめざします。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第39期～第44期 (2017. 10. 18～2018. 4. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	38円	0. 581%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6, 466円です。
（投 信 会 社）	(10)	(0. 161)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(26)	(0. 404)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(1)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	1	0. 017	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(1)	(0. 017)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	39	0. 602	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注 3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 4) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2017年10月18日から2018年 4月17日まで)

決 算 期	第 39 期 ～ 第 44 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	9, 151. 433	591, 077	24, 469. 649	1, 598, 399

(注 1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注 2) 金額は受渡し代金。
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2017年10月18日から2018年 4月17日まで)

第 39 期 ～ 第 44 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				DAIWA AUSTRALIAN HIGH INCOME SECURITIES FUND (CURRENCY ALPHA CLASS) (ケイマン諸島)	24, 469. 649	1, 598, 399	65

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第39期～第44期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 44 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA AUSTRALIAN HIGH INCOME SECURITIES FUND (CURRENCY ALPHA CLASS)	126, 959. 941	7, 853, 615	98. 3

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第38期末	第 44 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	9	9	9

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年4月17日現在

項 目	第 44 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	7,853,615	97.1
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	233,246	2.9
投資信託財産総額	8,086,871	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年11月17日)、(2017年12月18日)、(2018年1月17日)、(2018年2月19日)、(2018年3月19日)、(2018年4月17日) 現在

項 目	第39期末	第40期末	第41期末	第42期末	第43期末	第44期末
(A) 資産	9,590,811,288円	9,251,362,858円	9,198,107,625円	8,467,365,263円	8,122,517,735円	8,186,771,891円
コール・ローン等	248,216,753	162,414,394	139,611,201	176,890,303	203,265,738	133,346,872
投資信託受益証券（評価額）	9,342,584,541	8,989,038,471	8,858,686,431	8,290,464,968	7,919,242,005	7,853,615,028
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド（評価額）	9,994	9,993	9,993	9,992	9,992	9,991
未収入金	—	99,900,000	199,800,000	—	—	199,800,000
(B) 負債	157,315,601	116,977,204	199,880,034	131,834,011	109,106,502	194,284,297
未払金	—	—	99,900,000	—	—	99,900,000
未払収益分配金	114,617,285	83,649,530	81,708,841	79,822,639	78,720,758	78,035,602
未払解約金	32,938,343	24,022,418	9,281,936	42,493,478	22,686,805	8,587,337
未払信託報酬	9,692,680	9,174,269	8,797,192	9,261,528	7,390,754	7,401,704
その他未払費用	67,293	130,987	192,065	256,366	308,185	359,654
(C) 純資産総額（A－B）	9,433,495,687	9,134,385,654	8,998,227,591	8,335,531,252	8,013,411,233	7,992,487,594
元本	14,327,160,736	13,941,588,466	13,618,140,264	13,303,773,181	13,120,126,470	13,005,933,769
次期繰越損益金	△ 4,893,665,049	△ 4,807,202,812	△ 4,619,912,673	△ 4,968,241,929	△ 5,106,715,237	△ 5,013,446,175
(D) 受益権総口数	14,327,160,736□	13,941,588,466□	13,618,140,264□	13,303,773,181□	13,120,126,470□	13,005,933,769□
1万口当り基準価額（C／D）	6,584円	6,552円	6,608円	6,266円	6,108円	6,145円

* 第38期末における元本額は14,576,196,408円、当作成期間（第39期～第44期）中における追加設定元本額は231,613,022円、同解約元本額は1,801,875,661円です。

* 第44期末の計算口数当りの純資産額は6,145円です。

* 第44期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は5,013,446,175円です。

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

■損益の状況

	第39期 自2017年10月18日 第40期 自2017年11月18日	至2017年11月17日 至2017年12月18日	第41期 第42期 自2017年12月19日 自2018年1月18日	至2018年1月17日 至2018年2月19日	第43期 第44期 自2018年2月20日 自2018年3月20日	至2018年3月19日 至2018年4月17日
項 目	第39期	第40期	第41期	第42期	第43期	第44期
(A) 配当等収益	86,844,777円	84,004,130円	106,408,479円	103,666,959円	102,715,527円	101,910,833円
受取配当金	86,850,773	84,010,436	106,415,123	103,672,619	102,721,682	101,916,656
受取利息	27	40	17	18	13	109
支払利息	△ 6,023	△ 6,346	△ 6,661	△ 5,678	△ 6,168	△ 5,932
(B) 有価証券売買損益	△ 226,863,299	△ 36,215,856	59,865,240	△ 469,489,267	△ 223,607,810	32,400,656
売買益	1,338,571	2,187,837	61,241,667	3,493,400	1,898,531	33,276,586
売買損	△ 228,201,870	△ 38,403,693	△ 1,376,427	△ 472,982,667	△ 225,506,341	△ 875,930
(C) 信託報酬等	△ 9,759,973	△ 9,237,963	△ 8,858,270	△ 9,325,829	△ 7,442,573	△ 7,454,286
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 149,778,495	38,550,311	157,415,449	△ 375,148,137	△ 128,334,856	126,857,203
(E) 前期繰越損益金	△ 4,032,076,800	△ 4,146,684,487	△ 4,075,499,163	△ 3,899,197,275	△ 4,284,508,565	△ 4,442,155,213
(F) 追加信託差損益金	△ 597,192,469	△ 615,419,106	△ 620,120,118	△ 614,073,878	△ 615,151,058	△ 620,112,563
(配当等相当額)	(68,675,277)	(52,170,946)	(42,288,006)	(41,353,846)	(40,857,991)	(40,621,519)
(売買損益相当額)	(△ 665,867,746)	(△ 667,590,052)	(△ 662,408,124)	(△ 655,427,724)	(△ 656,009,049)	(△ 660,734,082)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 4,779,047,764	△ 4,723,553,282	△ 4,538,203,832	△ 4,888,419,290	△ 5,027,994,479	△ 4,935,410,573
(H) 収益分配金	△ 114,617,285	△ 83,649,530	△ 81,708,841	△ 79,822,639	△ 78,720,758	△ 78,035,602
次期繰越損益金 (G + H)	△ 4,893,665,049	△ 4,807,202,812	△ 4,619,912,673	△ 4,968,241,929	△ 5,106,715,237	△ 5,013,446,175
追加信託差損益金	△ 612,341,144	△ 624,302,469	△ 620,120,118	△ 614,073,878	△ 615,151,058	△ 620,112,563
(配当等相当額)	(53,526,602)	(43,287,583)	(42,288,006)	(41,353,846)	(40,857,991)	(40,621,519)
(売買損益相当額)	(△ 665,867,746)	(△ 667,590,052)	(△ 662,408,124)	(△ 655,427,724)	(△ 656,009,049)	(△ 660,734,082)
分配準備積立金	—	—	19,030,345	33,070,220	49,093,345	66,772,219
繰越損益金	△ 4,281,323,905	△ 4,182,900,343	△ 4,018,822,900	△ 4,387,238,271	△ 4,540,657,524	△ 4,460,105,831

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第39期	第40期	第41期	第42期	第43期	第44期
(a) 経費控除後の配当等収益	77,084,804円	74,766,167円	100,739,186円	94,341,130円	95,272,954円	96,254,521円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	68,675,277	52,170,946	42,288,006	41,353,846	40,857,991	40,621,519
(d) 分配準備積立金	22,383,806	0	0	18,551,729	32,541,149	48,553,300
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	168,143,887	126,937,113	143,027,192	154,246,705	168,672,094	185,429,340
(f) 分配金	114,617,285	83,649,530	81,708,841	79,822,639	78,720,758	78,035,602
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	53,526,602	43,287,583	61,318,351	74,424,066	89,951,336	107,393,738
(h) 受益権総口数	14,327,160,736□	13,941,588,466□	13,618,140,264□	13,303,773,181□	13,120,126,470□	13,005,933,769□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第39期	第40期	第41期	第42期	第43期	第44期
	80円	60円	60円	60円	60円	60円
(単 価)	(6, 584円)	(6, 552円)	(6, 608円)	(6, 266円)	(6, 108円)	(6, 145円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ・オーストラリア・
ハインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）

当ファンド（ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ・オーストラリア・ハインカム・セキュリティーズ・ファンド（通貨αクラス）」の受益証券に投資しております。以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2018年4月17日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（豪ドル建て）

貸借対照表
2017年3月31日

資産

投資資産の評価額（簿価 \$230, 170, 464）	\$	245, 912, 619
現金		14, 245, 386
外国為替先渡契約による評価益		182
未収：		
売却済みの投資資産		283, 867
配当		68, 079
利息		1, 233, 216
前払受託会社報酬		14, 370
その他資産		1, 046
資産合計		261, 758, 765

負債

売建てオプションの評価額（受取プレミアム \$958, 860）		452, 093
未払：		
購入済みの投資資産		3, 006, 000
解約済み受益証券		3, 939, 503
運用会社報酬		573, 987
専門家報酬		68, 111
保管会社報酬		27, 056
会計および管理会社報酬		26, 179

為替運用会社報酬	11,680
名義書換代理人報酬	4,998
負債合計	8,109,607
純資産	\$ 253,649,158
純資産	
クラス A	\$ 117,145,856
通貨αクラス	136,503,302
	\$ 253,649,158
発行済み受益証券口数	
クラス A	98,919,563
通貨αクラス	166,388,227
受益証券1口当り純資産額	
クラス A	\$ 1.184
通貨αクラス	\$ 0.820

損益計算書

2017年 3 月31日に終了した年度

投資収益

受取利息（源泉税 \$56, 686控除後）	\$	8, 917, 848
配当収益（源泉税 \$109, 224控除後）		1, 169, 128
投資収益合計		10, 086, 976

費用

運用会社報酬		1, 944, 441
保管会社報酬		189, 104
会計および管理会社報酬		179, 971
為替運用会社報酬		161, 686
専門家報酬		63, 580
名義書換代理人報酬		35, 113
受託会社報酬		18, 814
登録料		1, 649
その他費用		297
費用合計		2, 594, 655

投資純利益		7, 492, 321
--------------	--	--------------------

実現益（損）および評価益（損）：

実現益（損）：

証券投資		1, 735, 356
先物取引		467, 594
売建オプション		509, 745
外国為替取引および外国為替先渡契約		(70, 088)
純実現益		2, 642, 607

評価益（損）の純変動：

証券投資		16, 874, 672
売建オプション		1, 362, 179
先物取引		257, 104
外国為替換算および外国為替先渡契約		5, 639
評価益の純変動		18, 499, 594

純実現・純評価益		21, 142, 201
-----------------	--	---------------------

運用による純資産の純増	\$	28, 634, 522
--------------------	----	---------------------

投資明細表
2017年3月31日

<u>元本</u>		<u>銘柄</u>	<u>評価額</u>
債券 (82.4%)			
オーストラリア (67.0%)			
社債 (67.0%)			
AAI, Ltd. (a), (b)			
AUD	1,250,000	4.99% due 10/06/42	\$ 1,304,569
Adani Abbot Point Terminal Pty, Ltd. (a)			
AUD	4,000,000	6.75% due 11/01/18	4,010,808
AGL Energy, Ltd. (a)			
AUD	5,000,000	5.00% due 11/05/21	5,232,545
Ale Direct Property Trust (a)			
AUD	5,000,000	4.00% due 08/20/22	5,029,125
Alumina, Ltd. (a)			
AUD	7,000,000	7.25% due 11/19/19	7,267,022
AMP Bank, Ltd. (b)			
AUD	4,000,000	3.13% due 05/24/21	4,051,272
AMP, Ltd. (a), (b), (c)			
AUD	5,000,000	5.97% due 12/31/49	4,973,035
APT Pipelines, Ltd. (a), (b)			
AUD	66,420	6.29% due 09/30/72	6,774,176
Aurizon Network Pty, Ltd.			
AUD	1,550,000	5.75% due 10/28/20	1,665,418
AusNet Services Holdings Pty, Ltd.			
AUD	5,000,000	5.25% due 02/14/20	5,278,185
Australia & New Zealand Banking Group, Ltd. (a)			
AUD	5,500,000	2.91% due 08/16/21 (b)	5,565,439
AUD	2,500,000	4.48% due 05/17/26	2,584,233
Australian Unity, Ltd. (b)			
AUD	57,748	4.58% due 12/15/20	6,023,116
Bank of Queensland, Ltd. (a), (b), (c)			
AUD	1,500,000	6.36% due 12/31/49	1,514,304
Caltex Australia, Ltd. (a), (b)			
AUD	60,868	6.29% due 09/15/37	6,165,989

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

	<u>元本</u>	<u>銘柄</u>	<u>評価額</u>
AUD	3,000,000	Commonwealth Bank of Australia (a), (b) 4.44% due 06/03/26	3,096,417
AUD	124,958	Crown Resorts, Ltd. (a), (b) 5.80% due 04/23/75	11,883,506
AUD	24,767	6.80% due 09/14/72	2,522,519
AUD	2,750,000	ETSA Utilities Finance Pty, Ltd. (b) 3.18% due 10/09/17	2,753,418
AUD	4,550,000	Global Switch Property Australia Pty, Ltd. 6.25% due 12/23/20	4,939,230
AUD	4,000,000	Holcim Finance Australia Pty, Ltd. 3.75% due 03/19/20	4,033,204
AUD	3,280,000	Insurance Australia, Ltd. (a), (b) 4.60% due 03/19/40	3,334,871
AUD	3,000,000	Investa Office Fund (a) 4.26% due 04/05/24	3,000,000
AUD	12,318	Macquarie Bank, Ltd. (a), (b), (c) 5.30% due 12/31/49	1,231,430
AUD	145,427	Macquarie Finance, Ltd. (a), (b), (c) 3.48% due 12/31/49	10,982,647
AUD	3,500,000	Mirvac Group Finance, Ltd. 5.75% due 09/18/20	3,764,723
AUD	246,661	National Australia Bank, Ltd. (a), (b) 3.03% due 12/31/49 (c)	18,785,702
AUD	11,250	4.00% due 09/20/28	1,135,125
AUD	2,000,000	4.20% due 09/21/26	2,048,022
AUD	6,500,000	Qantas Airways, Ltd. 7.50% due 06/11/21	7,375,823
AUD	1,500,000	Scentre Group Trust 1 (a) 4.50% due 09/08/21	1,559,619
AUD	32,985	Suncorp Group, Ltd. (a), (b) 4.63% due 11/22/23	3,375,091
AUD	33,991	Suncorp-Metway, Ltd. (a), (b), (c) 2.53% due 12/31/49	2,532,669
AUD	49,929	Tatts Group, Ltd. (b) 4.89% due 07/05/19	5,197,609

	<u>元本</u>	<u>銘柄</u>	<u>評価額</u>
AUD	88,369	Westpac Banking Corp. (a), (b) 4.08% due 08/22/23	8,951,868
		社債合計	169,942,729
		オーストラリア合計（簿価 \$154,980,495）	169,942,729
		カナダ（2.0%）	
		社債（2.0%）	
AUD	5,000,000	Royal Bank of Canada (b) 3.05% due 02/03/21	5,065,135
		社債合計	5,065,135
		カナダ合計（簿価 \$5,000,000）	5,065,135
		フランス（1.4%）	
		社債（1.4%）	
AUD	3,500,000	BNP Paribas S. A. (a), (b) 5.00% due 05/31/28	3,553,378
		社債合計	3,553,378
		フランス合計（簿価 \$3,494,826）	3,553,378
		オランダ（2.0%）	
		社債（2.0%）	
AUD	2,000,000	Cooperatieve Rabobank UA (a), (b) 4.29% due 07/02/25	2,032,832
AUD	3,000,000	5.00% due 07/02/25	3,088,374
		社債合計	5,121,206
		オランダ合計（簿価 \$4,947,911）	5,121,206
		ニュージーランド（1.2%）	
		社債（1.2%）	
AUD	36,585	Nufarm Finance NZ, Ltd. (a), (b), (c) 5.89% due 12/31/49	3,164,968
		社債合計	3,164,968
		ニュージーランド合計（簿価 \$2,971,877）	3,164,968
		スウェーデン（4.8%）	
		社債（4.8%）	
AUD	5,000,000	Svenska Handelsbanken AB (b) 3.29% due 03/02/21	5,079,215
AUD	7,000,000	Swedbank AB (b) 2.92% due 11/05/18	7,038,829

ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）

<u>元本</u>		<u>銘柄</u>	<u>評価額</u>
		社債合計	12, 118, 044
		スウェーデン合計（簿価 \$12, 000, 000）	12, 118, 044
		スイス（2. 0%）	
		社債（2. 0%）	
AUD	5, 000, 000	Credit Suisse AG（b）	
		2. 92% due 04/29/20	5, 018, 940
		社債合計	5, 018, 940
		スイス合計（簿価 \$5, 000, 000）	5, 018, 940
		米国（2. 0%）	
		社債（2. 0%）	
AUD	5, 000, 000	Citigroup, Inc.（b）	
		3. 02% due 08/07/19	5, 015, 650
		社債合計	5, 015, 650
		米国合計（簿価 \$5, 000, 000）	5, 015, 650
		債券合計（簿価 \$193, 395, 109）	209, 000, 050
<u>株数</u>		優先株式（12. 5%）	
		オーストラリア（12. 5%）	
		銀行（3. 9%）	
	1, 900	Bendigo & Adelaide Bank, Ltd.（a）,（b）,（c）	195, 320
	45, 004	Commonwealth Bank of Australia（a）,（b）,（c）	4, 275, 830
	45, 008	Commonwealth Bank of Australia/New Zealand（a）,（b）,（c）	4, 550, 800
	5, 000	National Australia Bank Series CN, Ltd.（a）,（b）,（c）	500, 800
	2, 301	National Australia Bank Series CPS2, Ltd.（a）,（b）,（c）	228, 719
	5, 000	Westpac Banking Corp.（a）,（b）,（c）	492, 500
			10, 243, 969
		総合金融サービス（0. 6%）	
	14, 221	Macquarie Group, Ltd.（a）,（b）,（c）	1, 472, 300
		総合持株会社（0. 6%）	
	18, 710	Seven Group Holdings, Ltd.（a）,（b）,（c）	1, 426, 451
		保険（0. 3%）	
	6, 110	AMP, Ltd.（a）,（b）,（c）	644, 422
		不動産投資信託（REIT）（7. 1%）	
	125, 764	Goodman PLUS Trust（a）,（b）,（c）	12, 689, 588
	69, 468	Multiplex SITES Trust（a）,（b）,（c）	5, 293, 600
			17, 983, 188

株数	銘柄	投資資産に 占める比率	評価額
	オーストラリア合計（簿価 \$31, 633, 116）		31, 770, 330
	優先株式合計（簿価 \$31, 633, 116）		31, 770, 330
口数	MMF（2.0%）		
	オーストラリア（2.0%）		
5, 142, 239	Goldman Sachs A\$ Cash Reserves Fund Class A		5, 142, 239
	オーストラリア合計		5, 142, 239
	MMF 合計（簿価 \$5, 142, 239）		5, 142, 239
	投資総額（簿価 \$230, 170, 464）	96.9%	\$ 245, 912, 619
	負債を超過する現金およびその他の資産	3.1	7, 736, 539
	純資産	100.0%	\$ 253, 649, 158

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最善の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。

- (a) 償還条項付き証券
- (b) 2017年3月31日時点の変動利付証券
- (c) 永久債

2017年3月31日現在の通貨αクラスの外国為替先渡契約残高（純資産の0.0%）：

買い	取引相手	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）
AUD	Royal Bank of Scotland Plc	279, 967	2017年4月3日	JPY	23, 783, 000	\$ 182	\$ —	\$ 182
						\$ 182	\$ —	\$ 182

2017年3月31日現在の通貨αクラスの売建オプション残高（純資産の-0.2%）：

取引内容	行使価格	満期日	想定元本	受取プレミアム	評価額
Call - Japanese Yen vs. Australian Dollar	\$ 86.25	2017年4月12日	17, 000, 000	\$ (240, 111)	\$ (24, 937)
Call - Japanese Yen vs. Australian Dollar	86.30	2017年4月21日	17, 000, 000	(217, 316)	(48, 355)
Call - Japanese Yen vs. Australian Dollar	85.30	2017年4月26日	17, 000, 000	(215, 792)	(136, 420)
Call - Japanese Yen vs. Australian Dollar	84.80	2017年5月12日	17, 000, 000	(285, 641)	(242, 381)
				\$ (958, 860)	\$ (452, 093)

通貨の略称：

- AUD - 豪ドル
- JPY - 日本円

<補足情報>

当ファンド（ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の決算日（2017年12月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第44期の決算日（2018年 4 月17日）現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの組入資産の内容等を21ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2017年10月18日から2018年 4 月17日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
707 国庫短期証券 2017/12/11	千円 490, 003		千円
723 国庫短期証券 2018/3/5	400, 003		

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2018年 4 月17日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

運用報告書 第9期（決算日 2017年12月11日）

（計算期間 2016年12月10日～2017年12月11日）

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの第9期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	円建ての債券
運 用 方 法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA－2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

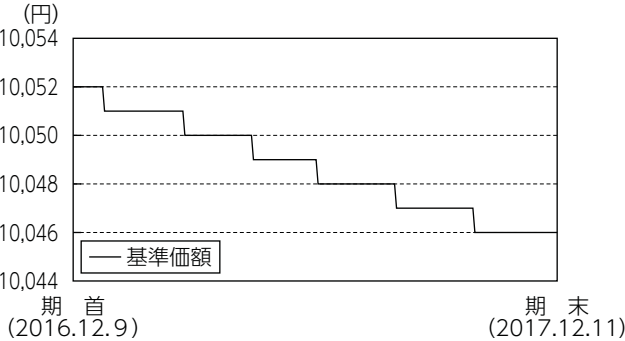
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額 円	騰 落 率		公 社 債 組 入 比 率 %
		円	%	
(期首)2016年12月9日	10,052	—	—	28.1
12月末	10,052	0.0	—	—
2017年1月末	10,051	△0.0	—	31.1
2月末	10,051	△0.0	—	25.0
3月末	10,050	△0.0	—	—
4月末	10,049	△0.0	—	35.2
5月末	10,049	△0.0	—	5.5
6月末	10,048	△0.0	—	0.5
7月末	10,048	△0.0	—	0.1
8月末	10,047	△0.0	—	—
9月末	10,047	△0.0	—	—
10月末	10,046	△0.1	—	—
11月末	10,046	△0.1	—	—
(期末)2017年12月11日	10,046	△0.1	—	—

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,052円 期末：10,046円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

期首より、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

国 内	国債証券	買 付 額	売 付 額
		千円	千円
		354,701,243	— (384,002,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
金 額	金 額	金 額	金 額
	千円		千円
645 国庫短期証券 2017/2/20	46,711,084		
657 国庫短期証券 2017/4/17	31,380,607		
659 国庫短期証券 2017/4/24	30,090,880		
669 国庫短期証券 2017/6/12	29,100,894		
652 国庫短期証券 2017/3/27	27,220,217		
642 国庫短期証券 2017/2/6	25,890,391		
644 国庫短期証券 2017/5/12	22,760,976		
651 国庫短期証券 2017/3/21	21,610,540		
660 国庫短期証券 2017/5/1	15,890,292		
638 国庫短期証券 2017/1/16	12,400,099		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

当期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	127,401,750	100.0
投資信託財産総額	127,401,750	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	127,401,750,032円
コール・ローン等	127,401,750,032
(B) 負債	－
(C) 純資産総額(A－B)	127,401,750,032
元本	126,824,072,530
次期繰越損益金	577,677,502
(D) 受益権総口数	126,824,072,530口
1万口当り基準価額(C／D)	10,046円

* 期首における元本額は103,766,716,434円、当期中における追加設定元本額は73,674,203,533円、同解約元本額は50,616,847,437円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワミドル・ブルファンド（適格機関投資家専用）4,467,705,309円、ダイワミドル・ベアファンド（適格機関投資家専用）16,890,565,266円、ダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）69,673円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015－07（為替ヘッジあり）995円、通貨選択型米国リート・αクワトロ（毎月分配型）159,141円、通貨選択型アメリカン・エクイティ・αクワトロ（毎月分配型）159,141円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015－10（為替ヘッジあり）995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015－10（為替ヘッジあり）Ⅱ 995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015－12（為替ヘッジあり）995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016－02（為替ヘッジあり／限定追加型）995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016－08（為替ヘッジあり／限定追加型）995円、日本株カムイAⅠ戦略ファンド59,719,320円、ダイワJPX日経400ベア・ファンド（適格機関投資家専用）3,285,486,762円、ダイワユーロベア・ファンド（2倍、非リバランス型）（適格機関投資家専用）2,297,118,764円、ダイワミドルベア・ファンド（2倍、非リバランス型）（適格機関投資家専用）35,118,078,983円、ダイワ/ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド9,393,201円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）日本円・コース（毎月分配型）998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）アジア通貨・コース（毎月分配型）998円、ダイワTOPⅩベア・ファンド（適格機関投資家専用）64,694,720,539円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）9,949円、ダイワ米国国債7－10年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ － U Sトライアングル － 703,716円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券ファンド － 予想分配金提示型 － 173,802円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,046円です。

■損益の状況

当期 自2016年12月10日 至2017年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 75,315,912円
受取利息	△ 9,781,131
支払利息	△ 65,534,781
(B) 有価証券売買損益	△ 15,183
売買損	△ 15,183
(C) その他費用	△ 889,297
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 76,220,392
(E) 前期繰越損益金	539,015,307
(F) 解約差損益金	△243,233,880
(G) 追加信託差損益金	358,116,467
(H) 合計(D + E + F + G)	577,677,502
次期繰越損益金(H)	577,677,502

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。